

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 11-282393

(43)Date of publication of application : 15.10.1999

(51)Int.CI.

G09F 27/00

G06F 13/00

G06F 17/60

(21)Application number : 10-083525

(71)Applicant : DAINIPPON PRINTING CO LTD

(22)Date of filing : 30.03.1998

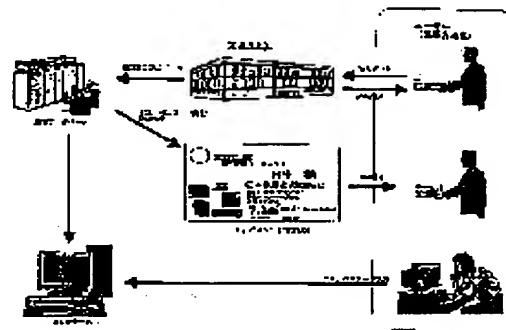
(72)Inventor : TAKAHASHI SHIGEYUKI

(54) METHOD FOR PLACING ADVERTISEMENT FOR INDIVIDUAL ON INTERNET ACCORDING TO PURCHASE HISTORY

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce the space required for display and attract users' interest on advertisements by reducing the burden of the users, reflecting the taste and budget, etc., of the users, and placing only the necessary advertisements.

SOLUTION: A purchase history database for each user is accumulated, and an ID number and a password are issued for each user, printed on direct mails, and distributed. Products to be advertised which correspond to customers are sampled from an advertised product database according to customer histories and stored on a WWW server, and each user is identified on condition that the ID and password issued have been inputted. Then the advertisements for the individual customers, stored on the WWW server, are returned to the users.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平11-282393

(43)公開日 平成11年(1999)10月15日

(51)Int.Cl.⁶
G 0 9 F 27/00
G 0 6 F 13/00
17/60

識別記号
3 5 5

F I
G 0 9 F 27/00
G 0 6 F 13/00
15/21

G
3 5 5
Z

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 4 頁)

(21)出願番号 特願平10-83525

(22)出願日 平成10年(1998) 3月30日

(71)出願人 000002897

大日本印刷株式会社
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72)発明者 高橋重行
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号大
日本印刷株式会社内

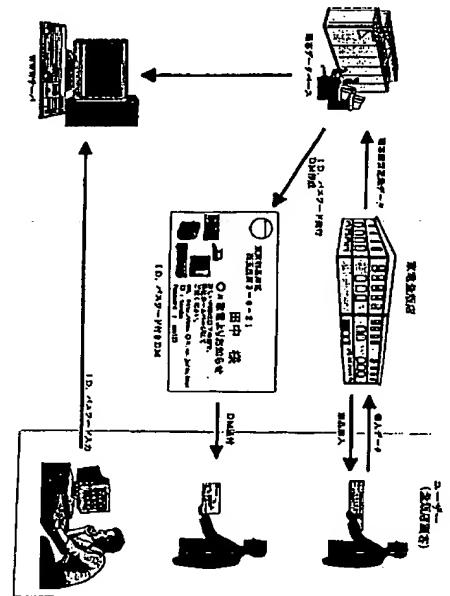
(74)代理人 弁理士 蝶川 昌信 (外7名)

(54)【発明の名称】 購買履歴に応じた個人別インターネット広告方法

(57)【要約】

【課題】 ユーザー側負担を軽減し、ユーザーの好み、予算等を反映し、かつ必要な広告だけを行って表示スペースの軽減、ユーザーの広告に対する関心を引き上げる。

【解決手段】 ユーザー毎の購買履歴データベースを蓄積し、顧客毎にID、パスワードを発行してダイレクトメールに印字して配付し、顧客履歴に基づき、広告製品データベースから顧客に対応した広告対象製品を抜き出してWWWサーバー上に保存し、発行したID、パスワードが入力されたことを条件にユーザー個人を判定してWWWサーバー上に保存された顧客別の個別広告をユーザーに返すようにしたものである。



1
【特許請求の範囲】
【請求項1】 ユーザー毎の購買履歴データベースを蓄積する段階、顧客毎にID、パスワードを発行し、配付する段階、顧客履歴に基づき、広告製品データベースから顧客に対応した広告対象製品を抜き出し、WWWサーバー上に保存する段階、ID、パスワードが入力されたことを条件にユーザー個人を判定し、WWWサーバー上に保存された顧客別の個別広告をユーザーに返す段階からなる購買履歴データに応じた個人別インターネット広告方法。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明はユーザーの購買履歴に応じた広告情報をWWWページ上に表示するようにした個人別インターネット広告方法に関するものである。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネット上に開設したホームページを利用して様々な商品の広告が行われており、ユーザーは特定のホームページにアクセスしてその広告情報を自由に入手することができる。さらにユーザー毎にID、パスワードを配付し、これを入力することによりユーザー毎のページを表示するシステムも存在し、特定の利用者にターゲットを絞って広告表示することが行われている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ID、パスワードを配付し、個人毎のページを表示する従来のシステムでは、個人毎の区別、反響を集計するために用いられているだけで、そこで提供される情報は提供する側からほぼ一元的、一方的に発信されるものであった。従って、ユーザーが本当に要求している情報をページ上に反映せるためには、アンケートや誘導メニューによりユーザーの要望を把握するしかなく、このような方法では広告を受け取るまでのユーザー側の負担が大きいという問題があった。また、従来のID、パスワードを配付するシステムではインターネット上のみで完結しており、パソコン等に慣れているか興味を持っているユーザーに限られてしまいかで、さらにユーザーの購買履歴のようなデータベースと連動するものは存在しなかった。

【0004】本発明は上記課題を解決するためのもので、ユーザーの好み、予算等を反映し、必要な広告だけを行い、表示スペースの軽減、ユーザーの広告に対する関心を引き上げられるようにすることを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明は、ユーザー毎の購買履歴データベースを蓄積する段階、顧客毎にID、パスワードを発行し、配付する段階、顧客履歴に基づき、広告製品データベースから顧客に対応した広告対象製品を抜き出し、WWWサーバー上に保存する段階、ID、パスワードが入力されたことを条件にユーザー個人

2
を判定し、WWWサーバー上に保存された顧客別の個別広告をユーザーに返す段階からなることを特徴とする。

【0006】

【発明の実施の形態】以下本発明の実施の形態について説明する。図1は家電量販店を例とした本発明の広告方法を説明する図、図2は個人の購買履歴に応じたWebページの表示例を示す図、図3は購買履歴データから個別広告データを作成する手順を説明する図である。

【0007】本発明はユーザー（顧客）の購買履歴をデータベースとして保管し、その後ダイレクトメール等でユーザー固有のID、パスワードを発行してダイレクトメールに印字して配付し、これを受け取ったユーザーはWWW（World Wide Web）ブラウザ上の該当のページにアクセスし、このID、パスワードを入力することにより、ユーザーの購買履歴に応じた広告情報がWWWページ上に表示されるものである。

【0008】図1において、ユーザーが家電量販店で商品を購入した場合、商品名、メーカー名、型番、金額、色、日時、ユーザー情報（氏名、住所、年齢、性別、電話番号）等が店側で記録され、購買履歴データベースとして蓄積される。顧客履歴データベースを蓄積している側では顧客毎にIDとパスワードを発行する。IDとパスワードの発行は、初回時のみ行われ、以後は顧客個人に対して恒久的に割り当てて使用する。顧客に送付するダイレクトメール（DM）には、発行した、あるいは既に発行済みのIDとパスワードを印字し、ユーザーに送付する。送付したダイレクトメールには配付したID、パスワードで「弊社ホームページにてご覧ください」といった内容が印字されている。これを受け取ったユーザーが端末からWWWブラウザを用いて店のホームページにアクセスし、記載されたIDとパスワードを入力すると、WWWサーバーでは入力されたID、パスワードから所定のプログラム（例えば、cgiスクリプト）を起動させ、図2に示すような顧客個人に応じたHTML（Hyper Text Makeup Language）ファイル（ページ）を返す。図2はHTML形式でレイアウトされたWebページを示したもので、顧客履歴データに応じ、ユーザーにふさわしい特定された製品の紹介がなされる。

【0009】次に、図3により購買履歴データからWWWサーバー上に保存される個別広告データの作成手順について説明する。購買履歴データから購入商品、メーカー、購入時期、価格等に応じて分類し、購入商品に対する新製品、同じメーカーの製品、さらに発展した製品等の広告方針をたてる。次いで、広告したい製品のデータベースから購買履歴データと広告方針とに合致する広告対象製品を抜き出し、この製品の図や文字をHTML形式でレイアウトし、このレイアウトされたページをWWWサーバー上に顧客別に保存する。こうしてユーザーがWWWサーバーにアクセスし、ID、パスワードが入力

された時点で顧客個人を判定し、上のような手順で作成された個別広告のHTMLページが返されることとなる。顧客個人に応じたHTMLページに載せる内容としては、例えばパソコン販売店や自動車販売店等、商品本体購入後もその商品に応じたサポートやオプション品購入が必要な業種において、例えば、現在使っている機種に適合するメモリ、現在乗っている車種にカーナビを取り付けた場合の総額等といった広告が考えられる。

【0010】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、ユーザー毎の情報（広告）表示をユーザーの購買履歴データベースを用いることにより、広告を受け取るまでのユーザー側の負担を軽減し、ユーザーの好み、予算等を反映した広告を行うことができ、あるユーザー個人には明らかに不要な商品の広告が表示される等のことがなくなり、必

10 *要な広告だけを行うことにより、表示スペースの軽減、ユーザーの広告に対する関心を引き上げることが期待できる。また、従来のような単にダイレクトメールを送るものに比べて、インターネットを利用しての製品紹介ができるため、ダイレクトメール経費を節減することができ、さらに誰が見たか検知できるため、反応を知ることができるので、次のダイレクトメールにその反応を反映させ、その人に応じた広告を行うことが可能となる。

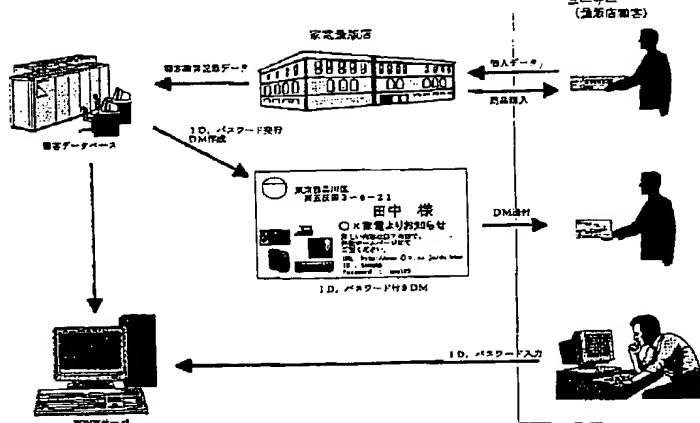
【図面の簡単な説明】

【図1】 家電量販店を例とした本発明の広告方法を説明する図である。

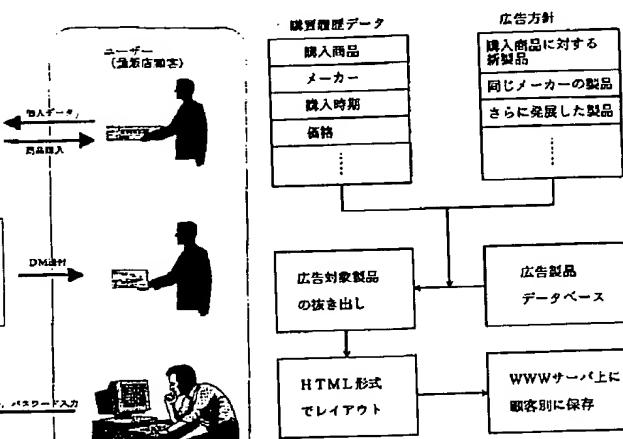
【図2】 購買履歴に応じたWebページの表示例を示す図である。

【図3】 購買履歴データから個別広告データを作成する手順を説明する図である。

【図1】



【図3】



【図2】

